

東西文化財国際交流事業

『クロード・モネと横山大観』

シンポジウムを3月3日(木)に開催

日本とフランスの巨匠の邸宅及び作品を通じた文化交流を報告

近代美術を代表する画家である大観とモネ。実はふたりには多くの共通点がある。共に新しい表現を試みるも画壇に認められず、40代になってから成功をおさめた。美しい自然をモチーフにした作品の多くは、自ら意匠を凝らしたアトリエ兼邸宅、そして庭園から素材を得たものだ。

いま、日仏の美術館を中心とする国際交流によって、大観とモネの作品とその邸宅をテーマとした新しい研究が進められている。

本シンポジウムでは、各分野の専門家と一緒にふたりの巨匠の新しい魅力に迫りたい。

日時

令和4年3月3日(木) 14:00~17:00

場所

~~谷中区民館 多目的ホール 〒110-0001 東京都台東区谷中5丁目6-5~~


応募受付 **定員になりましたので、受付を終了しました。**

オンラインライブ配信 令和4年3月3日(木) 14:00~17:00

今回のシンポジウムは「横山大観記念館 official」のYouTubeチャンネルにてライブ配信を行います！
ライブ配信ではコメント機能を通じて、パネリストへ質問をすることもできます！

講演概要をアーカイブ公開 令和4年3月14日(月)～公開予定

講演後、講演概要を「横山大観記念館 official」のYouTubeチャンネルにて公開いたします！こちらも是非ご覧くださいませ。

 横山大観記念館 official



<https://www.youtube.com/channel/UCfzDU-5eB7UJcLjmrT2WD4g>

近日、横山大観記念館のVR美術館をオープンします。
世界中のどこからでも横山大観記念館にお越しいただけるようになります。
VR美術館だからこそ楽しめるコンテンツ満載です。どうぞお楽しみに。

パネリスト

- 平田健氏 (東京都教育庁学芸員)
「横山大観の庭—近代日本画家における庭の価値—」
- 円山和子氏 (ジヴェルニー印象派美術館日本画担当)
「モネの庭について」
- 鬼頭美奈子氏 (名都美術館学芸員)
「花の美」
- 安井裕雄氏 (三菱一号館上席学芸員)
「モネの《アイリス》大観の《阿やめ》」
- 荒井経氏 (東京藝術大学教授)
「日本画の設え 横山大観《阿やめ》の複製を通じた東西文化交流」

主催

公益財団法人横山大観記念館
<http://taikan.tokyo/index.html>

協力

台東区教育委員会
東京都教育庁
名都美術館
東京富士美術館

お問い合わせ先

20220303@taikan.tokyo